

第35回

# ICTワークショップ シヨツプ。

統合電子図書館、重要ファイル転送  
プラットフォーム、介護施設向け  
無線センサーネットワーク

2023

11/2 (木) 16:00~17:40

ハイブリット開催

(100周年記念ホールおよびオンライン同時配信)

## 要申込

詳しくはこちら



交流会(参加費2000円,ただし学生は無料)を実施します。  
対面および交流会は先着35名様に限らせていただきます。(10/27締切)



国立大学法人  
**電気通信大学**  
The University of Electro-Communications

主催：国立大学法人電気通信大学  
後援：一般社団法人首都圏産業活性化協会（TAMA協会）  
企画：産学官連携センター UECアライアンスセンター運営支援部門

# プログラム

## (1) 統合電子図書館

裴 城準 (ベソンジュン) 氏

(株式会社亜細亜情報システム 開発本部 次長)

図書館業務の電算化と図書情報をサービスする従来の伝統的な図書館システムの領域を拡張し、図書館は勿論、記録館及び博物館などの所蔵資料を統合的にサービスできる「LARCHIVEUM」(Library, Archive, Museum) 概念の統合型デジタル図書館システムであるTULIPは図書館システム、デジタルコンテンツ管理システム、メタデータ管理システム、CMS、IoT及びAIなどのサービスを一つのシステムで統合的に管理及びサービス可能なHTML5基盤のシステムです。

## (2) 株式会社ハートビーツの事業部統合と新規事業 チャレンジについて

藤崎 正範 氏 (株式会社ハートビーツ 代表取締役)

ハートビーツは、ITインフラ運用代行を行うMSP事業を中心に事業展開してきました。SaaS・ゲーム・フログシステム等、多くの事業用システムの運用を通じ、社会に貢献してまいりました。

今回、事業部統合して発足した「クラウド・アクセラレーション事業部」について、新規事業「重要ファイル転送プラットフォームKozutumi」へのチャレンジについて、ご紹介します。

## (3) ZigBeeとBluetooth LEによる介護施設向センサー ネットワーク

紅林 薫 氏 (株式会社ファンタスティック 代表取締役)

搬送波として 2.4GHz ZigBee メッシュネットワークを、ウェアラブルタグには、Bluetooth LE Beacon を利用、介護施設内に無線センサーネットワークを構築、徘徊追跡と、体動による起床判定につき、グループホーム、特養、サ高住にて検証、日米で特許権利化に至った5年に渡る取り組みについて報告します。